

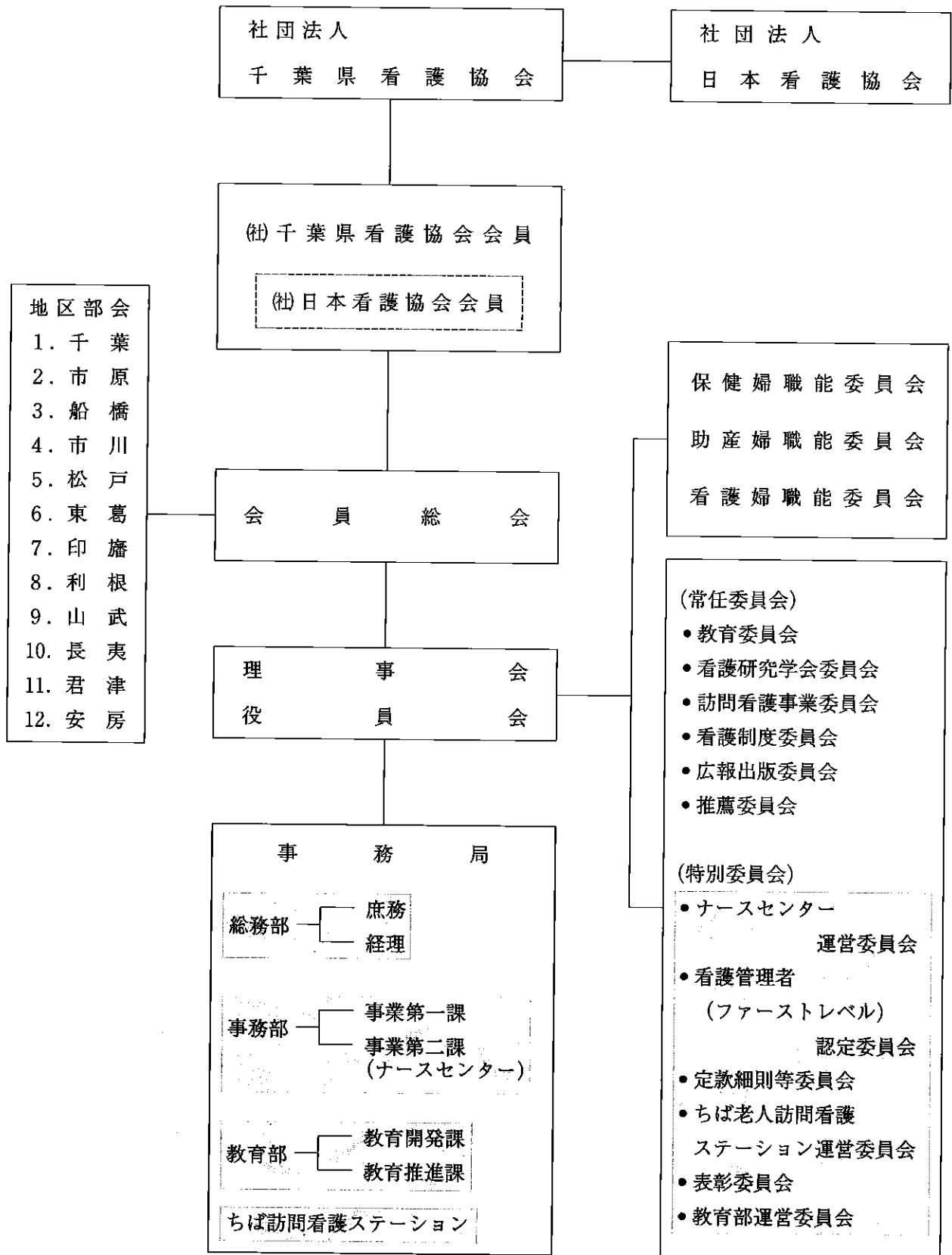
## Ⅱ 組織の変遷

1. 組織機構
2. 会員数の推移
3. 役員の変遷
4. 事務局職員の変遷

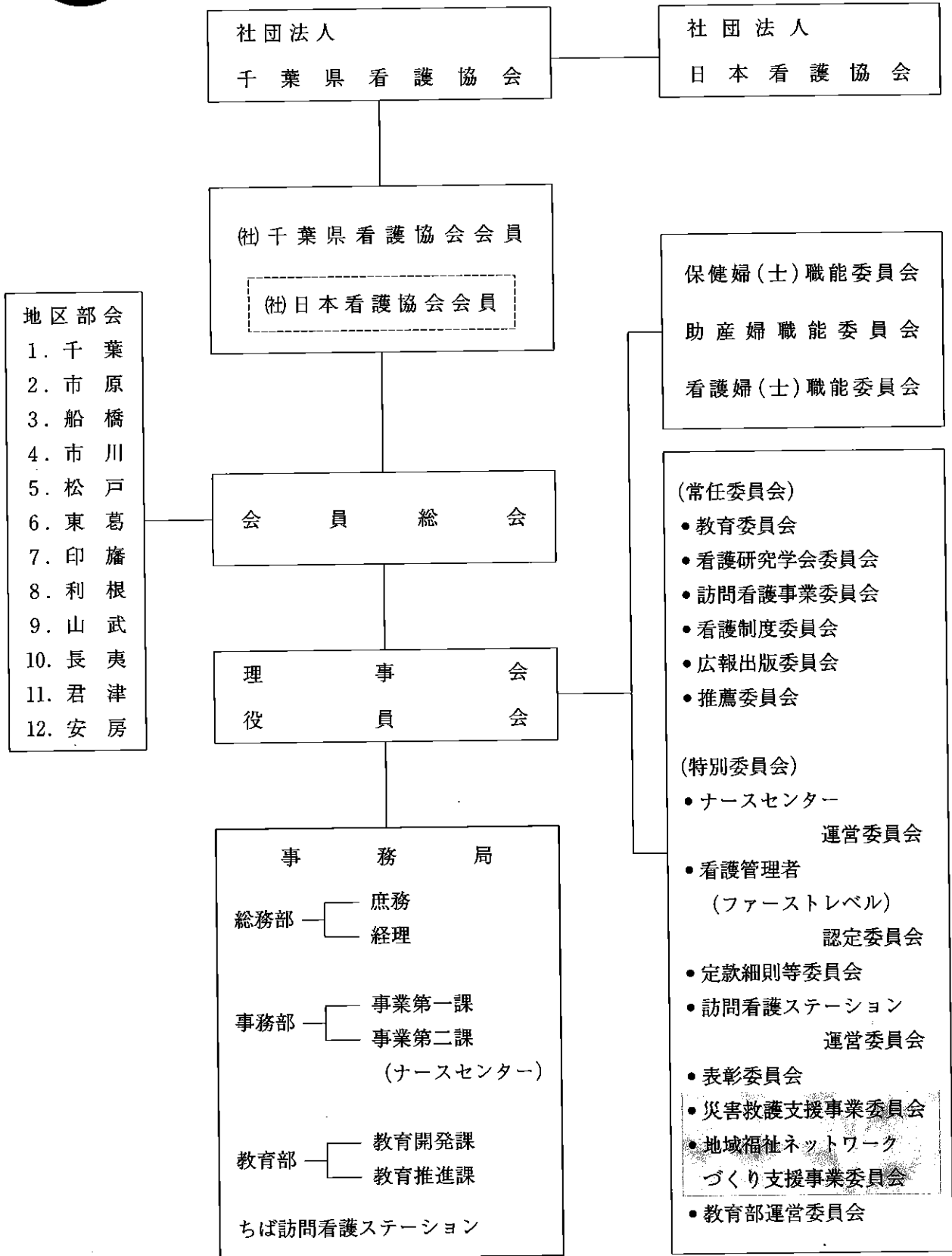




平成8年4月1日



注      は新設および変更



### 3. 役員の変遷

役員	年度	平成4年度	5年度	6年度	7年度	8年度
会長	看	赤井 つる		看 澁谷 禎子		
第一副会長	保	中村 栄子				
第二副会長	助	村山伊勢子	看 小川トメヨ			
第三副会長	看	小川トメヨ				
専務理事	保	實川 美奈	保 實川 美奈		看 押尾 美智	看 中村フサ子
常務理事	保	實川美奈	保 實川 美奈			
			看 吉岡 幸子	看 押尾 美智		
常任理事 (H8年より名称・数の変更)						
						保 元良 泰子
						看 永田 敦子
						看 魚津 愛子
(保)職能理事			保 野田美保子	保 木村 文子	保 松島ひろみ	保 松永 敏子
(助)職能理事			助 濱野 孝子			
(看)職能理事			看 澁谷 禎子	看 新井 藤江		
理事	保	木村文子		保 高木 きく		保 伊藤 洋子
	保	野田美保子				
	助	新井 藤江		看 渡辺 良子		看 四方 悦子
	助	濱野 孝子				
	看	森 とく		看 田島マツ子		
	看	中村フサ子				看 古関 禮子
	看	山崎 絹子				看 宇佐美弘美
	看	澁谷 禎子	看 大野 律子			看 坂口あさ江
	看	小川智恵子				看 末田三恵子
	看	達子 房			看 永田敦子	
			助 湊 久代			助 鵜澤 幸子
	看	吉岡 幸子	看 近藤 明子			
			准 片岡 秀子	准 高山富美子		准 番野夕起子
監事	保	根本 奇子		看 森 とく		
	看	佐伯 幸子		保 小川 ミヨ		
計		18名	22名	22名	22名	22名

役員	年度	平成9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
会 長	看	澁谷 禎子				
第一副会長	保	中村 栄子				保 野田美保子
第二副会長	看	小川トメヨ	看 新井 藤江			
専務理事	看	中村フサ子		保 関口美代子	保 藤崎多美代	保 中村 栄子
常任理事	保	元良 泰子	保 関口美代子	看 斎藤扶美子		看 平山真理子
〃	看	永田 敦子	看 四方悦子			
〃	看	魚津 愛子	助 後藤美喜子		看 鈴木小津江	
(保)職能理事	保	松永 敏子		保 木村サダ子		保 漆崎 育子
(助)職能理事	助	濱野 孝子			助 河野 鈴子	
(看)職能理事	看	新井 藤江	看 岡本 典子			看 八尾千佳子
理 事	保	伊藤 洋子	保 藤崎多美代		保 野田美保子	看 大岡 良枝
〃			看 古関 禮子	看 白井 陽子		
〃	看	四方 悦子	看 大神ヨシ子			
〃			看 宇佐美弘美			
〃	看	狩野 浩子	看 木下陸奥子	看 吉村 保子		
〃	看	古関 禮子	看 山田みどり			
〃	看	宇佐美弘美	看 狩野 浩子			看 山田 静枝
〃	看	末田三恵子	看 近藤 明子			看 小林 美治
〃	助	鵜澤 幸子				助 平川美恵子
〃	准	番野夕起子	准 平本 洋子		准 石橋 綾子	
監 事	看	大野 有子			助 濱野 孝子	
〃	保	小川 栄子		保 高木 さく		
監事 (H13年度より3人)						伊藤 捷雄
計		22名	22名	22名	22名	23名

#### 4. 事務局職員の変遷

職 種	年度	平成4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
局長					竹内克巳		坂井重徳		本間 武	白鳥信徳	
<総務部>											
部長											
課長						鈴木博一	鎌田順子			羽鳥	
係長								田口幸美			
主 任						鎌田順子			森美知		
事務員		鎌田順子				森 美知		田口幸美		田口幸美	
パート		水戸瀬客子	多田清子			萩原則子		佐藤三美		森 晴	
パート(司書)		松田正				小林久子			新山栄子		塚原好志江
<事業部>											
(ナースセンター)											
課長											西宮牧子
係長						柿沼久枝	斎藤扶美子		西宮牧子		高木カツコ
技術員		館岡正子	柿沼久枝			泉水たけ子			泉水たけ子		神山邦子
パート(技)		岡崎須美			斎藤扶美子		高木カツコ				
パート(事)					松本恭子		(西宮牧子)				
(地区連絡所)						大森七穂美		林			
柏 連絡所		成田ゆき					庄 静江				
木更津連絡所		沼口愛子			境 洋子	菅野信子					
船橋連絡所		小笠原由									
佐倉連絡所		大月美穂		幡野明子		朝重サダ子	西宮牧子		矢場和博		
(電話相談)											
赤ちゃん (パート技)		鎌田紀子									
進路・老人 (パート技)		加瀬くら	猪野和子								
安藤ゆき				(ナースセンター事業に移行)							
訪問看護事業		長谷川				(ナースセンター事業に移行)					
教育事業		瀬下律子	高梨光代		(教育部へ)						



年度 職 種	平成4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	
<b>&lt;教育部&gt;</b>											
部 長				永田敦子							
課 長								小川久			
係 長										小川賀代子	
技 術 員				高梨光代	大久保たづ子		小川久子				
〃						関 弘			斎藤一美	松山昌子	
事 員										松山千夏	
パート(技)						小澤美穂					
〃						佐藤澄江			三山知子		
〃						高橋信子					
パート(事)					新山栄子				瓦 直子	相原早苗	
〃										鍵和田邦子	
<b>&lt;訪問看護ステーション&gt;</b>											
(ちば)											
所 長			渡辺良子		鶴野英子		宮崎やす子				
主 任								石井智			
常勤ナース						鈴木					
〃											
〃											
パートナーズ			鈴木 薫								
			瀧口礼子								
			江口千賀子	近藤佳治							
			清水絹子	鶴野英子	上村加代子	山野内裕					
			石川康子			小池直美					
						石井智			高橋和枝	染谷有香	
(もばら)											
所 長							坂口あさ		森 綾		
常勤ナース							松井真				
〃									板倉知子		
パートナーズ							加藤ス		小野塚		
〃							深澤節				
〃							栗原三枝		安田希世		
パート(事務)										大場かおる	
合 計	常 勤	6	6	7	9	10	13	15	15	16	19
	パート	9	9	13	13	17	18	21	19	21	21



## Ⅲ 教 育

1. 継続教育
2. 看護管理者ファーストレベル認定状況
3. 千葉県看護協会担当学会



# 1. 継 続 教 育

千葉県看護協会の継続教育は、日本看護協会千葉県支部と共催で実施してきたが、平成5年4月（社）千葉県看護協会の組織統合により1本化した。会員の研修意欲の高まりに応え、教育委員20名で教育企画・評価し、実施してきた

平成7年度に念願だった教育部が設置され、教育部を中心に教育委員会・看護研究学会委員会が共同し、新しい方向を探りつつ会員のニーズに応じてきた。また、年間教育計画をリーフレットで案内し、積極的な研修参加を期待した。

## 教育目的

変革する社会に対応できる看護職として、知識・技術の向上と職能性を高め、自己の確立、能力の拡大を図る。

## 教育目標

- 1 自らの看護観に基づき、看護を展開できるよう専門職として、問題解決の能力の向上を図る。
- 2 看護の質の向上を目指して、その本質を追求し、研究態度を育成する。
- 3 継続看護を実践するために、他職種との連携を図り、看護問題への対応能力の拡大を図る。

## 方針

会員が広く研修を受ける機会を拡大し、さらに会員のニーズに応じて資質の向上を目指す教育の企画及び実施を図る。

- 1 看護職能の専門性を高めるとともに、専門職認定制度を視野に置いた教育方針で臨む。
- 2 今後、一層のレベルアップが望まれる研究分野の研修は基礎を重視し、系統的な計画で進める。
- 3 保健・福祉と関連する実践的な知識の普及を目的、社会資源の活用について基礎的知識とその応用を学ぶ姿勢ですすめる。

## 参加状況の推移

平成4年度

日本看護協会千葉県支部主催			千葉県看護協会主催			合同企画		
研修名	定員	参加者	研修名	定員	参加者	研修名	定員	参加者
新卒者研修会	700	775	老人看護研修会	100	120	看護研究研修会Ⅰ	180	127
リーダー研修会	120	140	看護管理研修会	100	82	看護研究研修会Ⅱ		27
実習指導者研修会Ⅰ	150	147	卒後3年目研修会	150	171	教育企画検討会 (教育委員会・ 学会委員会)		21
実習指導者研修会Ⅱ	50	50	周産期看護研修会	60	49			
精神看護研修会	100	71	小児看護研修会	100	71	計	180	175
卒後2年目研修会	180	227	リフレッシュ研修会	100	99			
看護管理研修会	40	38	成人看護研修会	100	96			
看護研究研修会Ⅰ	180	127	地域看護研修会Ⅰ	100	59			
看護研究研修会Ⅱ		27	地域看護研修会Ⅱ (保健婦業務)		129			
計	1520	1623	計	810	876			

平成5年度～平成13年度

研修会名	定員	参加者数	平成4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度
管 理	看護管理者(セカンドレベル)	40										10
	看護管理者(ファーストレベル)	45		41	36	66	79	85	87	81	68	45
	看護管理研修会	50		40	85	118	55	48	30	47	43	
	看護管理研修会Ⅱ	40			41	46						
	看護管理(トップ・マネジメント)	50										27
	看護管理(ロウア・マネジメント)	50										75
	訪問看護ステーション管理者	40								41	18	23
	リスクマネジャーⅠ～Ⅲ	30										123 ×3回
教 育	実習指導者研修会	120		118	125	120			156	137		
	実習指導者研修会Ⅱ	50		54								
	現任教育担当者研修会	120					137		62	89	87	
	看護補助者教育担当者研修会	80				106	82	87	35			
	臨地実習指導	130						101			124	105
	臨地実習における連携	100										80
	継続教育	100										112
プリセプター(入門編)	100								153	167	118	



研修会名		参加 定員	平成 4年度	5 年度	6 年度	7 年度	8 年度	9 年度	10 年度	11 年度	12 年度	13 年度	
実 践	痴呆看護	150								149		200	
	地域看護研修会Ⅰ	50		70	55	46	92	19					
	地域看護研修会Ⅱ	70			69	89	22						
	在宅看護	100						89	97			103	
	ターミナルケアセミナー	200						200	195	185	176	189	
	精神看護研修会	100		101									
	メンタルヘルス	120			133	139	172	84	139	155	167	118	
	感染看護	150							158	124	157	170	
	クリティカル・パス	150								162	165	169	
	看護実践研修会Ⅰ	150					233	85					
	看護実践研修会Ⅱ						224						
	実践フォーカスチャータニング	150							145	204	176	186	
	リスク・マネジメントの実際	150									234	225	
	ITと看護	80										79	
	呼吸管理セミナー	1回	100								147		
		2回	100								85		
	肺理学療法	100											154
	リフレッシュⅠ	50		101	80	63	61	39	50	52	48	38	
	リフレッシュⅡ	60							33				
介 護 支 援 専 門 員 養 成	ケアマネジャー養成研修会	1回	150					402	145				
		2回	80						140				
	介護支援専門員受験対策Ⅰ	120								123	101	90	
	介護支援専門員受験対策Ⅱ									140	81		
	フォローアップ研修	150									101	76	
衛 星 メ デ ィ ア	衛星メディアによる ケアマネジメント研修会	1回								137			
		2回								54			
		3回									35		
	介護支援専門員実務研修 (ケアマネジャー実務講座)	1回	60									23	22
		2回	50									77	
	介護支援専門員受験対策	50										39	
	訪問看護在宅ケア基礎講座	50										24	
在宅ケアマネジメント	50										11		
追加：看護記録												31	
准 看 護 師 対 象	進学支援	1回	40						107	24	13	30	
		2回	40						38	30	14	(黒)11	
	看護技術実践(セミナー)	60							31	57	43	80	
学 会	千葉県看護研究学会	500	285	253	275	288	309	263	481	310	300	380	
講 演 会	看護講演会	500		215	522	375	389	411	420	380	257	340	
	文化講演会	500							239	178	400	142	



研修会名		参加 定員	平成 4年度	5 年度	6 年度	7 年度	8 年度	9 年度	10 年度	11 年度	12 年度	13 年度
ブ ロ ック	成人看護(東葛)	60				68	42					
	成人看護(北総)	60				51	37					
	成人看護(黒潮)	60				29	68					
	老人看護(東葛)	60				60	97					
	老人看護(北総)	60				32	99					
	老人看護(黒潮)	60				54	50					
	ターミナルケアセミナー	80						(東)119 (黒)59 (北)64				
	リーダーシップ	80						(北)74 (東)48 (黒)62				
	在宅看護研修会	60						(黒)39 (北)58				
	ホームケアセミナー(東葛)	80								50		
	看護実践研修会(東葛)	80						55				
	看護実践研修会(北総)	80						26				
	看護実践研修会(黒潮)	80						21				
	感染看護	80									(東)60 (黒)40	
	呼吸管理	80									(黒)84 (北)111	
痴呆看護	80									(北)53 (東)76		
看 護 補 助 者	安全感染予防	80					(黒)104 (北)69 (東)80 (黒)73 (北)67 (東)88					
	体位変換・褥瘡予防	80					(北)143 (東)85 (黒)50 (北)113 (東)60 (黒)29					
	食事介助	80					(東)244 (黒)128 (北)96 (東)79 (黒)69 (北)98					
ボ ラ ン テ ィ ア	地域ぐるみ看護ボランティア	50										12
	災害救護ボランティア	1回 80 2回 80										17 60
ト ピ ック ス	結核に関する研修会										327	
	ターミナルケアセミナー										172	
	看護における能力開発 (衛星メディア)										87	
	医療におけるリスクマネジメント (衛星メディア)										53	
	看護記録(衛星メディア)										73	
	看護記録(衛星メディア)										71	
	第1回EBN セミナー	100										87
第2回EBN セミナー	100										62	
参加者総合計(延べ人数)			2784	3241	3394	3721	5164	4610	5062	6007	6986	7714

## 2. 看護管理者ファーストレベル認定状況

区分 年度	認定委員会 開催回数	千葉県看護協会管理者研修会				認定終了者(人)		
		研修会 開催回数	研修期間	受講者(人)		千葉県看護 協会全科修 了	他機関にお ける全科修 了	他機関及び 科目受講で 全科修了
				全科	科目			
平成5年度	1回	1回	11/8~12/14	41	0	40	0	0
6年度	3回	1回	11/1~12/2	36	0	35	12	0
7年度	3回	2回	9/18~10/18 11/6~12/7	25	4	0		
8年度	3回	2回	5/13~7/31 9/17~10/18	28	2	27		
9年度	4回	2回	5/19~7/31 9/22~11/6	30	1	27		
10年度	4回	2回	6/2~7/30 10/5~11/10	28	2	28		
11年度	4回	2回	6/8~7/14 10/5~11/10	30	4	30		
12年度	4回	2回	6/20~7/28 10/3~11/10	30	2	29		
13年度	4回	1回	6/11~7/19	40	5	43	5	4
計				537	51	522	67	34

第 号

### 認定証

平成 年 月 日

上記の者は本会所定の認定看護管理者  
ファーストレベル教育を修了したことを  
証し認定します

平成 年 月 日

社団法人 千葉県看護協会  
会長 澁谷 禎子

### 3. (社) 千葉県看護協会担当学会

#### 第24回日本看護学会 — 成人看護1 —

日時・会場 平成5年9月9日(木)・10(金) 千葉県文化会館

メインテーマ 「21世紀へ—看護の責任と専門性—」

シンポジウム

テーマ 【危機状態にある対象への理解を通して看護を考える】

座長 小島 操子 聖路加看護大学教授

講師 水口 公信 千葉大学医学部教授

〃 品川 博二 磯ヶ谷病院心理室長

〃 田原 米子 千葉縣市川市在住 ライフカウンセラー

〃 大岡 良枝 千葉県救急医療センター 副看護部長

発表演題数 60題 ( 口述 60題 )

参加者 1,806名

#### 第28回日本看護学会 — 看護管理分科会 —

日時・会場 平成9年9月18日(木)・19日(金) 千葉ポートアリーナ

メインテーマ 「看護のスペシャリティー — 新しい波とネットワーキング—」

分科会テーマ 「新しい時代に翔る看護管理者をめざして」

特別講演 演題 「東京ディズニーランドの魅力とサービスマインド」

講師 加賀見俊夫 (株式会社オリエンタルランド代表取締役社長)

シンポジウム

テーマ 【ケアの時代・看護の質向上と経済評価をめぐって】

司会 草刈 淳子 千葉大学看護学部附属

看護実践研究指導センター教授

講師 紙屋 克子 筑波大学大学院医科学研究科教授

〃 岩崎 栄 日本医科大学医療管理学教室主任教授

〃 廣井 良典 千葉大学法経学部助教授

〃 大塚百合子 主婦 (患者家族)

発表演題数 70題 (口述 50題 示説 20題)

参加者数 2,832名 (シンポジウムに一般県民25名参加を含む)

## 第19回関東甲信越地区看護研究学会

日 時・会 場 平成10年9月28日(火)・29日(水)

幕張メッセ

テーマ 「変わりゆく社会の中で、看護は今」

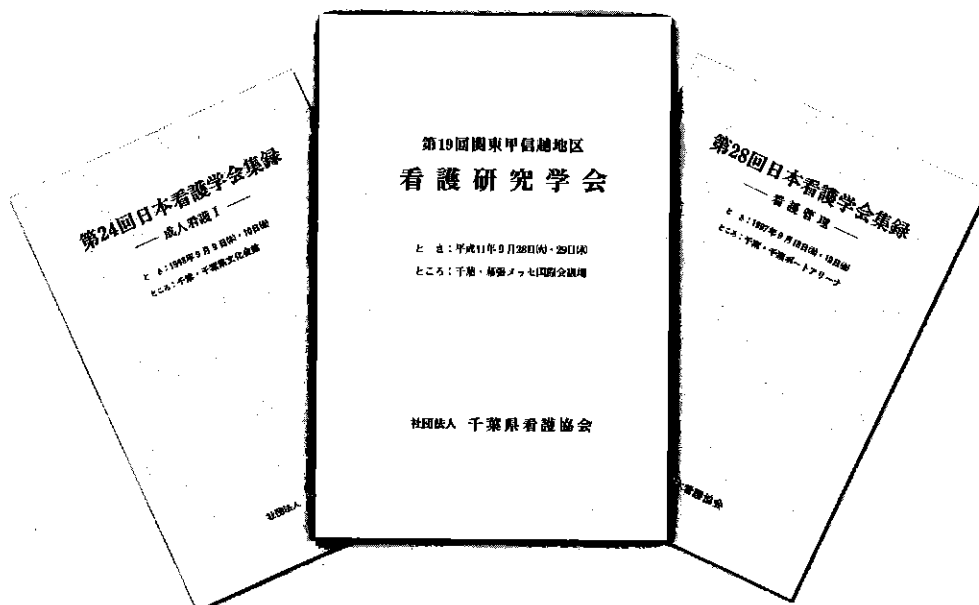
—創造・共生・責務—

特別講演 演 題 「しなやかに したたかに」

講 師 広瀬久美子 NHKアナウンサー

発表演題数 128題 (口述 95題 示説 33題)

参加者数 1,819名



## IV 事業

1. 保健知識普及事業
2. 訪問看護事業
3. ナースセンター事業
4. 第6回日本看護サミットちば2001
5. 第4回地域保健市民フォーラム



# 1. 保健知識の普及事業

## 1) 県民が集う看護の日

年 度	平成4年度	平成5年度	平成6年度
回・開催月日	第2回 5月10日(火)	第3回 5月12日(水)	第4回 5月12日(木)
会 場	千葉市文化センター	千葉市文化センター	千葉市文化センター
主 催	千葉県 千葉県看護協会 千葉県医師会	千葉県 千葉県看護協会 千葉県医師会	千葉県 千葉県看護協会 千葉県医師会
テ ー マ	メインテーマ	“看護の心を みんなの心に”	“看護の心を みんなの心に”
	県テーマ		
内 容	オープニングセレモニー ・ニューフィルオーケストラ千葉 演奏	オープニングセレモニー ・ニューフィルオーケストラ千葉 演奏・独唱	オープニングセレモニー ・千葉県警察音楽隊 演奏
	記念式典 ・看護功労賞 ・看護精励賞  ・ちば興銀看護学生奨励金(コスモス賞授与)	記念式典 ・看護功労賞 ・看護精励賞  ・ちば興銀看護学生奨励金(コスモス賞授与)	記念式典 ・看護功労賞 ・看護精励賞  ・ちば興銀看護学生奨励金(コスモス賞授与)
	講 演 「人それぞれに花あり」 講師：無着成恭  「女が豊に 生きるために」 講師：吉武輝子	講 演 「くらしと笑い」 講師：三國一朗	講 演 「人の心に花一輪」 講師：桂 小金治
参 加 者 数	716名	561名	652名
週 間 行 事 (12地区部会)	・12地区12会場 ・対談 沼田知事と赤井会長	・12地区12会場 ・座談会 「看護週間を迎えて」	・12地区12会場
ふれあい看護体験			実施施設：58施設 参加者：294名

年 度	平成7年度	平成8年度	平成9年度
回・開催月日	第5回 5月12日(金)	第6回 5月14日(火)	第7回 5月9日(金)
会 場	青葉の森公園 芸術文化ホール	青葉の森公園 芸術文化ホール	青葉の森公園 芸術文化ホール
主 催	千葉県 千葉県看護協会 千葉県医師会	千葉県 千葉県看護協会 千葉県医師会	千葉県 千葉県看護協会 千葉県医師会
テ ー マ	メインテーマ	“看護の心を みんなの心に”	“看護の心を みんなの心に”
	県テーマ		
内 容	オープニングセレモニー ・独唱  記念式典 ・看護功労賞 ・看護精励賞  ・ちば興銀看護学生奨励 金(コスモス賞授与)  講 演 「いま幸せですか」 講師：大村 崑	オープニングセレモニー ・独唱  記念式典 ・看護功労賞 ・看護精励賞  ・ちば興銀看護学生奨励 金(コスモス賞授与)  講 演 「映画に学ぶ人生の すばらしさ」 講師：水野晴郎	オープニングセレモニー ・独唱  記念式典 ・看護功労賞 ・看護精励賞  ・ちば興銀看護学生奨励 金(コスモス賞授与)  講 演 「長寿社会での おしゃれな生き方」 講師：久里千春
参 加 者 数	665名	876名	712名
週 間 行 事 (12地区部会)	・12地区12会場	・12地区12会場	・12地区16会場 参加者：4,891名
ふれあい看護体験	実施施設：57施設 参加者：309名	実施施設：48施設 参加者：228名	実施施設：65施設 参加者：241名



平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度
第8回 5月12日(火)	第9回 5月12日(水)	第10回 5月12日(金)	第11回 5月11日(土)
青葉の森公園 芸術文化ホール	青葉の森公園 芸術文化ホール	青葉の森公園 芸術文化ホール	青葉の森公園 芸術文化ホール
千葉県 千葉県看護協会 千葉県医師会	千葉県 千葉県看護協会 千葉県医師会	千葉県 千葉県看護協会 千葉県医師会	千葉県 千葉県看護協会 千葉県医師会
“看護の心を みんなの心に”	“看護の心を みんなの心に”	“看護の心を みんなの心に”	“看護の心を みんなの心に”
みんなで育む思いやり	みんなで育む思いやり	みんなで育む思いやり	思いやる心と差し出す手
オープニングセレモニー ・千葉県警察音楽隊 演奏		オープニングセレモニー ・千葉市消防音楽隊 演奏	オープニングセレモニー ・独唱
記念式典 ・看護功労賞 ・看護精励賞	記念式典 ・看護功労賞 ・看護精励賞	記念式典 ・看護功労賞 ・看護精励賞	記念式典 ・看護功労賞
・ちば興銀看護学生奨励 金(コスモス賞授与)	シンポジウム 「在宅での看護を考える」 —在宅介護を 支えるために—	講演 「21世紀に 笑うのはあなた」 —ストレスからの 脱出法— 講師：大友一平	講演 「夢をかなえる」 講師：京谷和幸
リレートーク 「看護を語るひととき」 —わたしの体験— あなたの体験—	県民より標語・絵を募 集展示・協会長表彰	・在宅看護介護用品展示 ・相談、実演	・在宅看護介護用品展示 ・相談、実演
アトラクション 君津中央病院 附属看護学校	アトラクション 成田赤十字 看護専門学校	アトラクション なのはな体操	アトラクション ・手話コーラス・ダンス 千葉県生涯大学校 京葉学園 ・なのはな体操
762名	720名	669名	799名
・12地区18会場 参加者：4,979名	・12地区14会場 参加者：4,890名	・12地区16会場 参加者：4,705名	・12地区15会場 参加者：6,406名
実施施設：67施設 参加者：449名	実施施設：81施設 参加者：421名	実施施設：55施設 参加者：241名	実施施設：43施設 参加者：173名

## 2) 国際助産師の日のつどい

年 度	平成8年度	平成9年度	平成10年度
回・開催月日	第1回 4月26日(金)	第2回 4月25日(金)	第3回 4月24日(金)
会 場	千葉市文化センター	千葉市文化センター	千葉市文化センター
主 催	千葉県看護協会	千葉県看護協会 日本助産婦会千葉県支部	千葉県看護協会 日本助産婦会千葉県支部
内 容	講 演 「自分らしく産むためには自分らしく生きること」 講師：きくちさかえ シンポジウム 「いいお産との出会い」  各種相談・測定 妊婦・沐浴・育児体験 展示：助産婦の仕事 各施設紹介	講 演 「助産婦からの贈りもの」 講師：椎名 幸子 シンポジウム 「みんなで支えあういいお産・子育て」  各種相談・測定 妊婦・沐浴・育児体験 呼吸法実演 展示：助産婦の仕事 各施設紹介	講 演 「あたりまえに産んであたりまえに育てたい」 講師：大野 明子  各種相談・測定 妊婦・沐浴・育児体験 呼吸法実演 展示：助産婦の仕事 各施設紹介
利 用 者	517名	504名	390名

## 3) 県民の日

年 度	平成4年度	平成5年度	平成6年度	平成7年度	平成8年度
開催月日	6月13・14日	6月12・13日	6月11・12日	6月10・11日	6月15・16日
会 場	幕張メッセ	幕張メッセ	幕張メッセ	幕張メッセ	幕張メッセ
内 容	健康相談 血圧測定 腰痛体操指導	健康相談 血圧測定 腰痛体操指導	健康相談 血圧測定 腰痛体操指導 蘇生救急の実際 進路相談	健康相談 血圧測定 腰痛体操指導	健康相談 血圧測定
利 用 者	1,819名	2,878名	2,626名	2,500名	2,368名

## 4) 健康・体力づくり 千葉大会

年 度	平成12年度	平成13年度
開催月日	10月29日	10月21日
会 場	千葉県総合運動場	県スポーツ科学総合センター
内 容	血圧・体脂肪測定	生活習慣アドバイス
利 用 者	422名	427名

平成11年度	平成12年度	平成13年度
第4回 4月28日(金)	第5回 4月28日(金)	第6回 4月21日(土)
千葉市文化センター	青葉の森公園 芸術文化ホール	千葉県教育会館
千葉県看護協会 日本助産婦会千葉県支部	千葉県看護協会 日本助産婦会千葉県支部	千葉県看護協会
シンポジウム 「あなたらしい出産・ 楽しみましょう育児を！」 —助産婦からの メッセージ—  各種相談・測定 沐浴・育児体験 父親の妊婦体験 展示：助産婦の仕事 お産の歴史 昔の子育て用具	講演 「ハートフル コミュニケーション」 講師：菅原 裕子  各種相談・測定 妊婦・沐浴・育児体験 展示：助産婦の仕事 各施設祝い膳 お産の歴史	講演 「主婦が主役のお産を」 講師 河合 蘭  各種相談(育児・母乳・ パースプラン・女性健康 相談) 妊婦・育児体験 アロマセラピーコーナー 展示：助産婦の仕事 施設紹介・サービ ス
470名	381名	173名

平成9年度	平成10年度	平成11年度	平成12年度	平成13年度
6月14・15日	6月13・14日	6月12・13日	6月10・11日	6月7・8日
幕張メッセ	幕張メッセ	幕張メッセ	幕張メッセ	幕張メッセ
健康相談 血圧測定	健康相談 血圧測定 育児相談	健康相談 血圧測定 育児相談	健康相談 血圧測定 体脂肪測定 育児相談	健康相談 血圧測定 体脂肪測定 育児相談
4,048名	4,210名	3,464名	3,215名	2,080名

### 5) 健康福祉フェア2001

年 度	平成13年度
開催月日	2月7・8・9日
会 場	県スポーツ科学総合センター
内 容	血圧・体脂肪測定・健康・在宅看護相談
利 用 者	921名

6) 赤ちゃん電話相談

年度	項目 件数	年齢別				
		9ヶ月未満	1才	2才	3才以上	その他
平成4年度	2,249	1,816	306	160	155	19
5年度	2,400	1,744	327	138	141	19
6年度	3,109	2,888	292	168	126	14
7年度	2,863	2,453	387	159	183	11
8年度	2,703	2,188	427	191	166	17
9年度	3,032	2,499	365	227	227	13
10年度	2,746	2,214	358	191	203	20
11年度	2,371	1,850	394	168	166	15
12年度	2,144	1,685	362	218	164	10
13年度	1,807	1,400	248	183	201	4

7) 老人電話相談

年度	項目 痴呆に関するもの	介護方法	介護用品	施設入所	医療費	健康相談	専門職の 援助	その他	計
平成4年度	69	98	21	38	5	30	39	28	328
5年度	49	103	20	37	14	26	36	23	308
6年度	43	116	22	44	7	34	39	20	325
7年度	25	95	34	42	5	22	55	25	303
8年度	30	16	6	0	0	28	0	0	80
9年度	11	1	4	0	0	24	0	0	40
10年度	31	2	3	0	0	28	0	2	66
11年度	10	4	1	0	0	24	0	10	49
12年度	12	6	4	0	0	10	0	5	37

## 2. 訪問看護事業

### 1) 訪問看護・居宅介護支援実施状況

《ちば訪問看護ステーション》

項目 年度	職員構成(人)	1ヶ月平均 利用者数	年間 利用者数	1ヶ月平均 訪問回数	年間 訪問回数	居宅介護支援 利用者数
平成6年度	常勤 1 パート 5	16.5人	198人	78.9回	947回	
7年度	常勤 1 パート 5	26.3	315	116.8	1,402	
8年度	常勤 1 パート 5	30.8	370	138.2	1,657	
9年度	常勤 2 パート 5	31.8	382	165.7	1,989	
10年度	常勤 2 パート 5	31.7	381	167.7	2,013	
11年度	常勤 3 パート 4	38.6	465	204.5	2,454	
12年度	常勤 3(ケアマネ兼務2) パート 5(ケアマネ兼務1)	43.6	525	230.0	2,761	469
13年度	常勤 3(ケアマネ兼務2) パート 4(ケアマネ兼務1)	45.2	542	213.5	2,562	430

《もばら訪問看護ステーション》

項目 年度	職員構成(人)	1ヶ月平均 利用者数	年間 利用者数	1ヶ月平均 訪問回数	年間 訪問回数	居宅介護支援 利用者数
10年度	常勤 3 パート 3	16.6人	149人	89.6回	806回	
11年度	常勤 3 パート 3	31.9	383	158.9	1,907	
12年度	常勤 3(ケアマネ兼務1) パート 3(ケアマネ兼務1)	45.3	543	187.3	2,247	466人
13年度	常勤 3(ケアマネ兼務1) パート 3(ケアマネ兼務1)	55.3	664	249.3	2,991	535

### 2) 教育研修受入れ状況

《ちば訪問看護ステーション》

年度	看護職	看護学生	介護サービス科学生
平成11年度	訪問看護婦養成講習会 8名 新規開設準備研修 1名	0	6名
12年度	訪問看護婦養成講習会 6名 看護婦実務研修 1名	千葉大学看護学部 4名 臨地実習 15名(2校)	6名
13年度	訪問看護婦養成講習会 3名 管理者実務研修 1名	千葉大学大学院博士課程 1名 千葉大学看護学部 3名 臨地実習 18名(2校)	6名

《ちば訪問看護ステーション》

年度	看護職	看護学生
平成11年度		臨地実習 18名(1校)
12年度	訪問看護婦養成講習会 4名	臨地実習 27名(2校)
13年度	訪問看護婦養成講習会 2名	臨地実習 31名(3校)

### 3. ナースセンター事業

#### 1) ナースセンターの経緯

年 度	内 容
平成4年度 6月 11月	「看護婦等人材確保の促進に関する法律」公布 「看護婦等人材確保の促進に関する法律」施行
平成5年度 4月1日 10月	千葉県ナースセンター指定（千葉県知事より） 再就業移動相談開始（7年度まで） 施設訪問開始 看護職員再就業受け入れマニュアル作成委員会設置 「再就業受け入れマニュアル」作成
平成6年度 1月	千葉県ナースバンク事業運営委員会を 千葉県ナースセンター運営委員会と改め再発足
平成7年度 6月 7月 平成8年 1月	ナースセンター会館竣工 ナースセンター会館引継ぎ ナースセンター会館竣工記念式典 NCCS（ナースセンターコンピューターシステム）開始 リフレッシュ研修が看護協会教育企画の中で開始
平成8年度 10月 11月	就業協力員部会設置 潜在看護職員把握調査開始（8年度・10年度実施） 家庭介護講習会開始（13年度中止）
平成11年度 4月 7月 12月	新NCCS（ナースセンターコンピューターシステム）導入 「職業安定法等の一部を改正する法律」の公布 「職業安定法等の一部を改正する法律」の施行
平成12年度 4月 4月 1月	ナースセンター運営委員会要綱作成 介護保険制度開始 中央ナースセンターホームページ開設
平成13年度 8月	「e-ナースセンター」開始

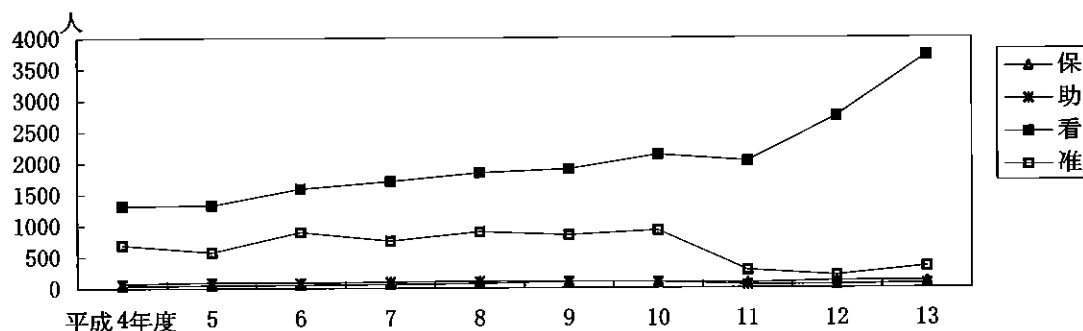
## 2) ナースセンター事業実績

### (1) 就業促進事業

#### ①新規求人数

有効期間6ヶ月

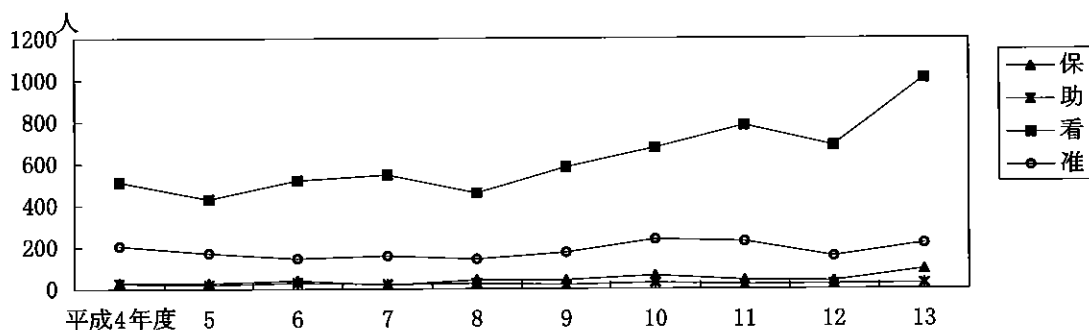
年度	保	助	看	准	計	施設数
平成4年度	39	71	1,318	690	2,118	324
5	49	94	1,328	575	2,046	496
6	52	88	1,591	896	2,627	435
7	62	99	1,710	754	2,625	448
8	71	107	1,844	901	2,923	552
9	103	105	1,903	847	2,958	489
10	101	97	2,131	921	3,250	645
11	88	51	2,032	284	2,450	672
12	113	50	2,746	200	3,109	914
13	113	71	3,720	342	4,246	924
計	786	833	20,323	6,410	28,352	5,894



#### ②新規求職数

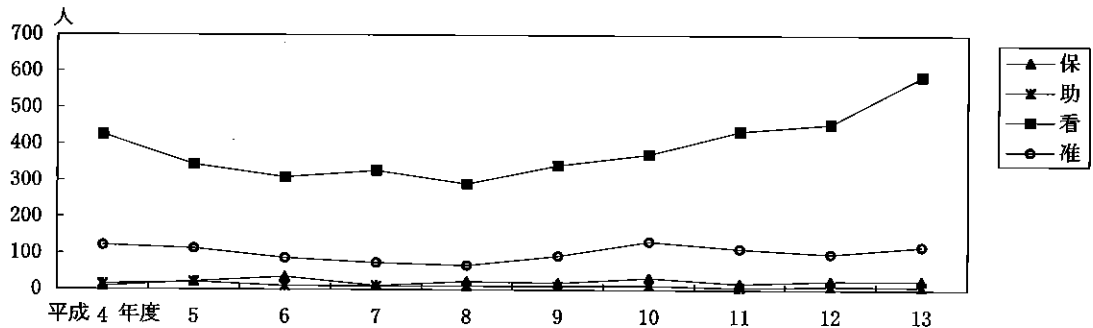
有効期間1年

年度	保	助	看	准	計
平成4年度	30	26	513	206	775
5	28	20	430	171	649
6	40	29	520	146	735
7	19	22	547	159	747
8	42	26	459	143	670
9	42	19	583	174	818
10	64	29	676	237	1,006
11	42	21	783	227	1,073
12	38	24	686	157	905
13	94	26	1,009	218	1,347
計	439	242	6,206	1,838	8,725



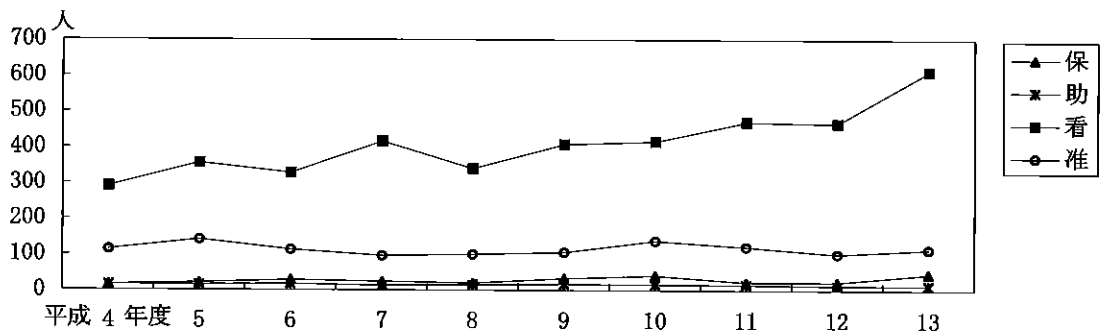
③求職者の紹介件数

年 度	保	助	看	准	計
平成4年度	9	15	426	122	572
5	22	21	344	113	500
6	35	10	309	87	441
7	11	10	327	74	422
8	23	10	291	67	391
9	19	10	342	93	464
10	33	12	373	133	551
11	17	6	436	113	572
12	25	10	456	99	590
13	25	9	587	119	740
計	219	113	3,891	1,020	5,243



④就業者数

年 度	保	助	看	准	計
平成4年度	16	15	291	114	436
5	21	15	356	141	533
6	28	17	328	113	486
7	24	13	416	96	549
8	20	15	340	100	475
9	33	17	408	106	564
10	41	16	416	138	611
11	23	15	470	121	629
12	23	13	466	101	603
13	45	13	611	114	783
計	274	149	4,102	1,144	5,669





⑤看護相談件数

ア 看護職員相談指導件数

年 度	保	助	看	准	計
平成4年度	126	96	2,752	928	3,902
5	190	134	4,059	1,246	5,629
6	239	157	4,121	1,374	5,891
7	168	187	4,995	1,570	6,920
8	290	264	4,471	1,515	6,540
9	369	231	4,555	1,367	6,522
10	334	264	4,940	2,311	7,849
11	297	134	4,589	1,379	6,399
12	375	226	5,639	1,312	7,552
13	437	164	5,674	1,480	7,755

イ 求人機関への相談指導件数

年 度	病院	診療所	市町村	老健	老福	その他	計
平成4年度							
5							
6	1,096	516	177	17	83	305	2,194
7	1,158	483	121	40	113	269	2,184
8	1,033	556	139	31	106	443	2,308
9	986	506	164	37	62	491	2,246
10	871	528	113	48	116	668	2,344
11	934	543	152	122	87	636	2,474
12	1,262	706	178	161	223	802	3,332
13	1,337	943	285	279	268	780	3,892

ウ さわやか看護相談

年 度	相談者数	人間関係	家族関係	労働条件	能 力	進 路	その他	計
平成8年度								
9	794	132		759	277		421	1,589
10	694	98		403	199		488	1,188
11	668	299		544	310		98	1,251
12	827	64	311	663	211	113	50	1,412
13	1,396	73	327	1,131	341	163	87	2,122
計	4,319	666	638	3,500	1,338	276	1,144	7,562

※ 平成12年度より看護相談内容の分類を再検討し6項目とした

⑥病院・施設訪問

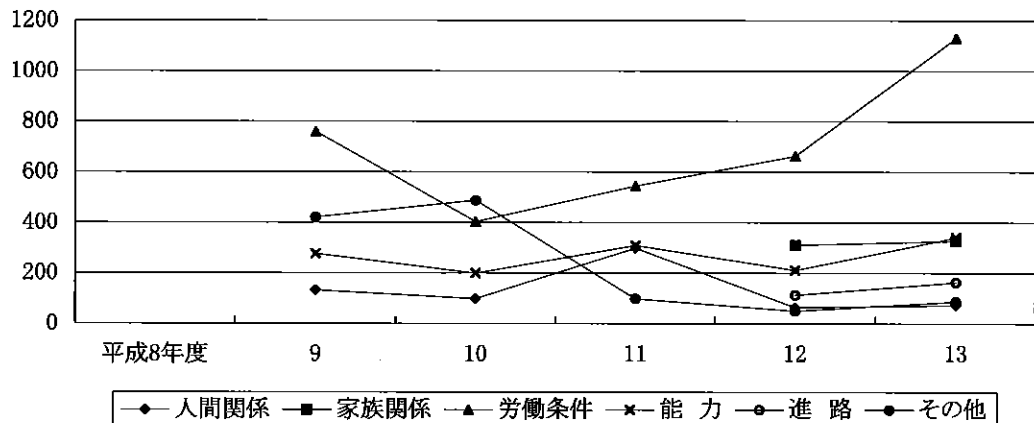
年 度	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	計
訪問施設数		4	11	11	10	12	9	13	13	6	89

※ 訪問施設に千葉県看護協会活動・ナースセンター事業を理解していただくことと、訪問施設の状況を知り求人・求職活動に役立てることをねらいとして平成5年より開始した。

エ 看護師等就業協力員相談件数

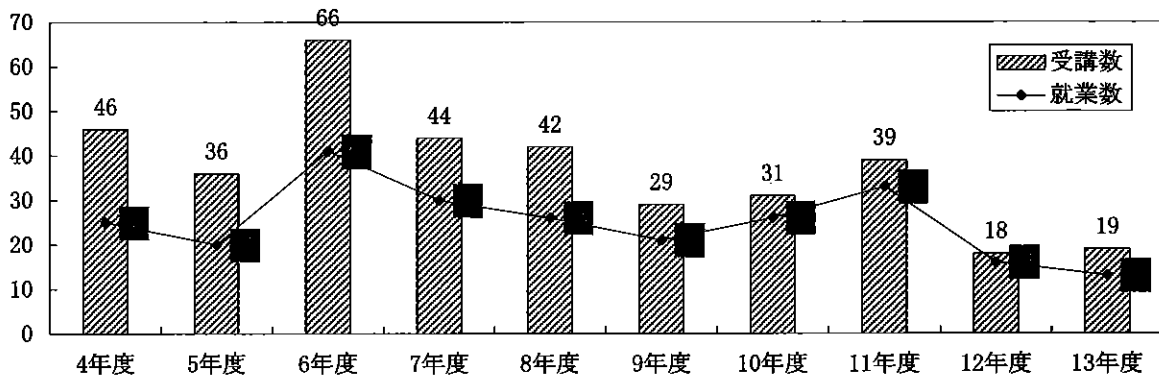
項目	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	計
再就業相談	187	306	368	412		1,273
労働条件	202	274	231	249		956
保育相談	53	106	97	118		374
その他の相談	206	237	151	273	71	938
看護の日行事	33	36	34	24		127
広報活動	163	43	37	27		270
関係機関との連携	83	126	177	184		570
人間関係					361	361
家庭関係					311	311
施設・労働条件					1,194	1,194
能力に関すること					266	266
進路関係					235	235

※ 平成13年度よりさわやか看護相談の内容にあわせてまとめた



⑦看護力再開発講習会

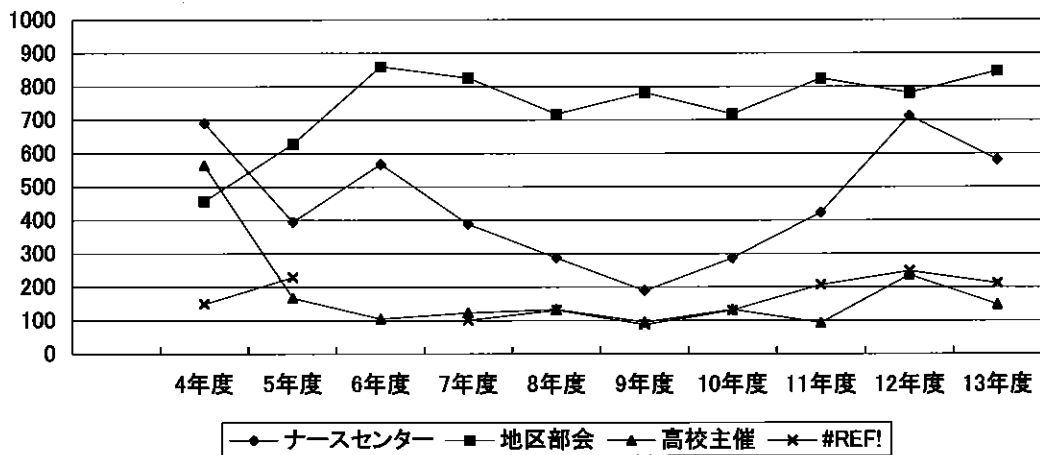
年度	職種別受講者				受講者数	就業者数	就業率
	保	助	看	准			
平成4年度	0	1	28	17	46	25	54.3%
5	1	0	30	5	36	20	55.6%
6	1	0	48	17	66	41	62.1%
7	1	3	30	10	44	30	68.2%
8	1	2	26	13	42	26	61.9%
9	2	1	21	5	29	21	72.4%
10	2	0	23	6	31	26	83.9%
11	0	0	26	13	39	33	84.6%
12	1	0	11	6	18	16	88.9%
13	0	1	16	2	19	13	68.4%
計	9	8	259	94	370	251	67.8%



(2) 「看護の心」普及事業

①進路相談

実施区分	4年度	5年度	6年度	7年度	8年度	9年度	10年度	11年度	12年度	13年度	計
ナースセンター	691	395	568	388	287	189	287	423	712	581	1,273
地区部会	457	628	860	826	718	782	718	825	781	847	956
高校主催	564	167	105	123	133	95	133	93	236	148	374
企業主催	149	229		101	131	88	131	207	248	211	938
合計	1,861	1,023	1,428	1,438	1,269	1,154	1,269	1,548	1,977	1,787	127



②地区部会における進路相談参加者の進路状況

年 度	対象者数	看 護 系 進 学								その他	
		看護大学		看護短期大学		看護専門学校		准看護学校		浪人	志望変更
		県内	県外	県内	県外	県内	県外	県内	県外		
平成11年度	420	0	7	46	8	194	42	19	1	22	81
12年度	443	2	3	45	7	176	42	25	7	15	121
13年度	443	0	10	52	5	178	30	10	6	26	66

※ 進路相談の評価のために平成11年度より地区進路相談参加者の3年生を対象に進路状況について調査を始めた。

回収率は平成11年度90.4% 12年度95.5% 13年度86.5%で合った。

(3) 訪問看護支援事業

① 訪問看護師養成講習会

年 度	回	参加者数
平成4年度	第4回	33
5年度	第5回	36
6年度	第6回	37
7年度	第7回	47
8年度	第8回	71
9年度	第9回	94
10年度	第10回	89
11年度	第11回	77
12年度	第12回	42
13年度	第13回	14
計		540

※ 平成8年度より12年度まで年2回実施

②訪問看護研修会

年 度	回 数			参加者数
	1回	2回	3回	
平成4年度	39			39
5年度	69			69
6年度	57			57
7年度	20	29	31	80
8年度	53	54	81	188
9年度	76	71		147
10年度	46	42	26	114
11年度	30	36	48	114
12年度	53	56	43	152
13年度	30			30
計	473	288	229	990

③家庭介護講習会

年度	回数			計
	第1回	第2回	第3回	
平成8年度	33人	人	人	33人
9年度	46	63	26	135
10年度	23	58		81
11年度	24	24		48

※ 家庭介護講習会は県民を対象に実施してきたが、同様の研修会が地域で開催され受講者減少のため平成12年度より中止

参考：離職者調査状況

①年齢別離職者数

年 度	10代	20代	30代	40代	50代	60代	70代	80代	未記入	合 計
平成10年度	5	1,198	522	231	147	127	22	0	7	2,259
11年度	8	1,531	701	347	172	168	44	3	6	2,980
12年度	1	1,552	738	347	240	199	30	3	1	3,111
13年度	8	1,621	856	377	237	203	31	4	2	3,339

②在職年齢別離職者数

年 度	1年未満	～3年	～5年	～10年	～20年	20年以上	未記入	合計
平成10年度	563	610	454	371	139	79	43	2,259
11年度	676	877	589	544	201	88	5	2,980
12年度	769	902	565	498	262	115	0	3,111
13年度	850	962	577	585	236	122	7	3,339

③離職理由

年 度	結 婚	育 児	本人健康	家族介護	夫の転勤	進 学	学業専念	転 居
平成10年度	256	253	197	108	88	133		215
11年度	313	262	217	112	113	161	68	105
12年度	334	287	287	133	114	146	63	125
13年度	396	260	265	151	120	168	53	119

年 度	定 年	人間関係	職場不適合	他施設就業	他分野就業	家 事	帰 省	その他
平成10年度	112			458	48	37	10	351
11年度	135	58	145	650	85	128	165	263
12年度	128	70	186	627	78	154	115	264
13年度	127	68	189	695	79	265	130	343

## 4. 第6回日本看護サミットちば2001

■日 時・会 場 2001年7月26日(木)・28日(金)  
幕張メッセ(コンベンションホール・国際会議室)

■開 催 趣 旨 日本看護協会設立50周年にあたる1996年、何故今、資質の高い看護職員が必要か、保健・医療・福祉の現場で看護職は何を国民に提供するのか、21世紀の社会が求める看護を明らかにし、看護職が果たす機能と役割を自覚と責任を持って国民にプロフェスする(公に公言する)ため、「日本看護サミット」が第1回として創設され、継続的に開催されることになった。

第6回は千葉県で開催されることになり、21世紀を迎え、新世紀、新時代の「看護」をとりまく環境も、大きな期待とともに変革を求められています。

また、情報化・多様化する社会情勢に適応し、保健・医療・福祉の様々な場面で、他職種と連携し、看護の専門性を発揮していけるシステムづくりも重要な課題です。

このサミットでは、確かな未来に向けて、市民とともに「看護」が目指すべき姿を「コミュニケーション」を基軸として、教育・管理・実践・政策の視点から展望し、その成果を千葉県から発信します。

■テ ー マ 世紀を拓く看護 ～コミュニケーション新時代～

■内 容 特別講演 「いのちを救う看護」

講 師 柳田邦夫氏(作家・医療評論家)

分科会Ⅰ 「地球・未来・看護」～グローバルな人材育成のための革新的な看護教育

●ねらい:21世紀の多様化する社会ニーズに応え、地球規模で活動できる人材育成のための、革新的な看護教育のあり方を検討する。

●座 長 佐藤 禮子(千葉大学看護学部長)

●発言者 國井 治子(社団法人日本看護協会常任理事)

田村やよひ(厚生労働省医政局看護課長)

見藤 隆子(長野県看護大学長)

實吉佐知子(国立国際医療センター国際医療協力局派遣協力専門官)

分科会Ⅱ 「安心・医療・看護」

～安全な医療に向けた管理体制の構築と看護の質の保証～

●ねらい:発生した医療事故の教訓を共有し、さらに他の産業分野の取り組みから学び、医療における安全管理体制をどのように構築すべきかを提案し、医療事故防止の観点から看護における質の保証を追及する。

●座 長 井部 俊子(聖路加国際病院副院長・看護部長)

●発言者 新木 一弘(厚生労働省医政局総務課医療安全推進室長)

嶋森 好子(前社団法人日本看護協会常任理事)

十亀 洋(全日空空輸株式会社総合安全推進部主席部員)

中島 和江(大阪大学大学院医学系研究科社会環境医学助手)

平井 愛山(千葉県立東金病院長)

### 分科会Ⅲ 「人・いのち・看護」～市民とともに変革する看護

- ねらい：私たちは皆、より良い人生を全うしたいと思っています。その人生を豊かなものにするためにも保健・医療・福祉分野の看護に何を求め、期待することは何か、看護を取り巻く立場の方々からご発言をいただき、お互いのコミュニケーションを深め、医療チームの一員としての関係を築くとともに、看護周辺の諸問題を明かにしていきます。
- 座長 黒岩 祐治（フジテレビ報道局解説委員）
- 発言者 岡谷 恵子（社団法人日本看護協会専務理事）  
砂田 清子（㈱東武百貨店船橋店営業推進部主幹・広報担当）  
辻本 好子（ささえあい医療人権センターCOML代表）  
浪川 淳子（原発性免疫不全症候群患者と家族の会代表）

### 分科会Ⅳ 「健康・生きがい・看護」

～少子高齢社会における生涯を通しての健康づくり～

- ねらい：少子高齢化が進む中、一人ひとりが自分の健康について考え、生活に取り入れ、住み慣れた環境で安心して暮らせる地域づくりを市民とともに展望します。
- 座長 松崎 泰子（淑徳大学社会学部教授）
- 発言者 市川 禮子（尼崎市けま喜楽苑施設長）  
中村 教彰（千葉県白井市長）  
野村 陽子（厚生労働省健康局総務課保健指導室保健指導官兼室長）  
林 泰史（東京都多摩老人医療センター院長）

### 総括フォーラム 「看護新時代」～世紀を担う 未来に翔ける～

南野智恵子（厚生労働副大臣）  
南 裕子（社団法人日本看護協会会長）  
田辺 功（朝日新聞社編集委員）

■参加者 全国の看護・医療・福祉・行政関係者及び市民 4,900名

#### ■サミット宣言

- 私達は、自らに意識の変革と一層の研鑽を課し、積極的に発言し、看護が担う社会的責務を果たします。
- 私たちは、戦略的コミュニケーションを駆使し、医療・看護をとりまく環境の構造的変革に向けて行動します。
- 私たちは、豊かな創造性を持つ人材を育成し、看護職の能力と地位の向上のために、看護教育の充実に努めます。
- 私たちは、科学技術の進歩・発展に伴う人間不在がもたらす医療の弊害を防ぎ人間看護に徹します。
- 私たちは、市民と情報を共有し、心が通いあう関係を築くことで、拓かれた保健・医療・福祉サービスを提供します。
- 私たちは、地域のさまざまな場面で看護の専門性を活かし、健康で安心して暮らせる社会づくりの実現に、率先して貢献します。

## 5. 第4回地域保健市民フォーラム

■日時・会場 平成8年10月26日(土)  
青葉の森公園芸術文化ホール

厚生省・日本看護協会と共催で開催する第4回地域保健フォーラムははじめて地方で開催することになり、その最初が千葉県で開催されることになった。

千葉県看護協会は全面的に協力した。

このフォーラムは、共につくる健康な街をめざした市民参加型のフォーラムで、参加者の多くは明るい未来にむけて1歩足がかりを得られ大盛況であった。

■テーマ こんな街に暮らしたい！  
ともにつくる健康な街

■プログラム

- 第一部 シンポジウム みんなで描く健康な街づくり  
進行役 村田 幸子 (NHK解説委員)  
パネリスト 岩永 俊博 (国立公衆衛生員疫学部室長)  
竹下 景子 (女優)  
平山 朝子 (千葉大学看護学部 教授)  
吉永みち子 (作家)
- 第二部 アトラクション  
千葉県の伝統芸能
- 第三部 交流分科会  
テーマ 1. 不安のない老後  
2. ボランティア活動  
3. 子育て

■参加者 800名